

第7次火山噴火予知計画の実施状況等に関するレビューについて(案)

1 目的

第7次火山噴火予知計画の実施状況、成果並びに現在の予知計画の進捗状況について把握し、その進展について外部評価を含めた総合的評価を行う。

2 実施方法

- (1) 関係各機関から、火山噴火予知計画の主な項目ごとにその実施状況及び成果、現在の予知計画の進捗状況並びに今後の展望について実施状況等レビュー資料の提出を求める。

注) 自己点検の対象期間としては、第6次火山噴火予知計画の4年次以降、第7次火山噴火予知計画の直近までとする。

- (2) 火山部会にレビュー起草委員会(仮称)を設置し、関係各機関からの実施状況等レビュー資料およびレビュー調査検討委員会で収集を行った資料を基礎として、火山噴火予知計画の実施状況、成果及び今後の展望等について中間評価を行う。

注) 関係各機関等からのヒアリング実施の有無については、起草委員会において決定する。

- (3) 中間評価については、異なる分野の専門家等で構成する外部評価委員会を設置し、外部評価を行う。

注) 関係各機関等からのヒアリング実施の有無を含む外部評価の実施方法については、外部評価委員会において決定する。なお、この外部評価を踏まえた中間評価の見直しは行わない。

[参考]

前回レビュー時の外部評価項目

- ・目標の達成度
- ・実施体制の妥当性
- ・学術的意義
- ・社会的貢献

3 レビュー検討項目

第7次火山噴火予知計画の進捗状況について、以下の観点からレビューを行う。

- (1) 火山観測研究の強化(監視体制、防災活動を含む)
- (2) 火山噴火予知高度化のための基礎研究の推進
- (3) 火山噴火予知体制の整備
- (4) 特定火山の観測研究(集中観測、構造把握、今期に起きた噴火への対応を含む)
 - ・浅間山(2003年～)(集中観測、構造探査2005年)
 - ・三宅島(2000年～)
 - ・阿蘇山(2003年～)

注) 上記を特定火山として評価することとし、関係機関に調査を実施して取りまとめ案を作成した。なお、今後の活動状況によっては、阿蘇山を対象外とし、また伊豆鳥島を対象に加えることも考慮する。

- ・~~北海道駒ヶ岳（構造探査 2002 年）~~
- ・~~草津白根（集中観測 2003 年）~~
- ・~~伊豆鳥島（2002 年）~~
- ・~~硫黄島（2001 年～）~~
- ・~~御嶽山（集中観測 2004 年）~~
- ・~~雲仙岳（構造探査 2001 年）~~
- ・~~桜島（1999 年～）~~
- ・~~薩摩硫黄島（1999 年～）（集中観測 2000 年）~~
- ・~~口永良部島（構造探査 2004 年）~~
- ・~~諏訪之瀬島（1999 年）~~

注) 口永良部島については、特定火山の項目ではなく、通常の構造探査の中で評価することとする。

(5) 「当面の富士山の観測研究の強化について（報告）平成 13 年 6 月」の評価

- ・富士山（2000～01 年）（集中観測 2002 年、構造探査 2003 年）

注) 火山部会から報告が出ていることを踏まえ、特定火山とは別項目として評価することとし、関係機関に調査を実施して取りまとめ案を作成した。

(6) 全般的な項目（要検討）

- ※・これまでの火山噴火予知計画を通しての総括的な意見
 - ・火山噴火予知を果たすための現行の予知計画の枠組みの必要性
（独立行政法人化や国立大学法人化などの状況変化および全国共同利用研究所の役割などを踏まえ）
- ※・世界各国の火山噴火予知と対比した日本の火山噴火予知の位置づけ
（観測体制、予知研究、防災対応を含む）
 - ・火山学や関連分野の発展における火山噴火予知研究の成果の位置づけ
 - ・火山噴火予知の観測研究成果の社会への還元
（自治体との連携協力・情報提供新聞記事等含む）
- ※・火山噴火予知研究の今後の展望と課題（実施体制や支援体制の在り方を含む）
 - ・その他、特に記すべき事項や意見

注) レビュー調査検討委員会では、上記※印の項目に関連して、関係機関及び各委員分担により、次の資料収集及び作成を行った。

1) 日本国における火山噴火観測及び予知研究の状況について

- ・観測体制、予算、予知の考え方、予知の仕組み、教育・研究、防災体制、国際協力体制

2) 海外における火山噴火予知に関する状況について

- ・「アメリカ」「イタリア」「インドネシア」「フィリピン」「スーフリエール・ヒル」

4 期 間

平成 19 年 1 月を目処に取りまとめを行う。

5 審議のスケジュール

17. 4 火山部会

レビューの実施方法の検討やレビューのための資料の収集及び資料の作成のため「レビュー調査検討委員会」の設置を決定

17. 6 レビュー調査検討委員会

～18. 5 レビューの実施方法の検討

レビューのための資料の収集及び資料の作成
火山噴火予知計画レビュー検討項目について検討
実施状況等レビューのフォーマットの検討

18. 6 火山部会

火山噴火予知計画レビューのスケジュールを決定
レビューの実施方針の決定（外部評価を含む）
火山噴火予知レビュー検討項目について決定
実施状況等レビューのフォーマットの決定
レビュー起草委員会の設置

レビュー起草委員会

レビューの実施手順等について意見調整

関係各機関へ実施状況等レビュー資料の作成依頼

18. 7 測地学分科会

レビュー起草委員会設置の報告

関係各機関から実施状況等レビュー資料の提出

18. 7 レビュー起草委員会

～18. 12（関係各機関から実施状況等レビュー資料についてヒアリング）

中間評価報告の検討（関係各機関との意見調整）

19. 1 レビュー起草委員会

中間評価報告まとめ（外部評価実施資料）

火山部会

レビュー起草委員会から中間評価結果の報告・了承

測地学分科会

火山部会から中間評価結果の報告

外部評価委員会の設置

19. 1 外部評価委員会

～19. 3 外部評価の実施方法の検討

外部評価報告の検討・決定

19. 5 測地学分科会

外部評価委員会から外部評価結果の報告・了承

次期計画の建議について検討開始